県政出張トーク実施結果報告書

(記載者職氏名) 主任 早川 敬之

部局課室名	都市計画課	テーマ	甲府駅南口周辺地域の再	再整備と地域活性化について
実施日時	平成25年1月29日(火) 午後 7:00 ~	実施場所	甲府商工会議所 5階	3目的ホール
県出席者	酒谷 県土整備部長 上田 県土整備部技監 市川 都市計画課長 小池 中北建設事務所長	参加者	甲府商工会議所 地域活	5性化委員会 委員24名 オブザーバー2名 事務局2名
主	な発言内容	県	回 答	対 応 方 針
い。特に照明がいものをつく	案と2案があるが、今後どのよ(き続き検討を進るいところだけを なるため、一つの を膨らましている	快まったわけではない。引 めるが、それぞれの案のい 寄せ集めても統一感がなく の案に集約する中で、それ くような進め方を考えてい からなので様々なご意見を	
	ウト案では一時駐車場の容量(はないか。北口でも駐車場が満。	う考えがあるが、 駐車場を拡充した 確保に取り組んで また、今回整備の よりも高額の利用	県としても再整備の中で といとの思いがあり用地の	5 D

主な発言内容	県 回 答	対 応 方 針
〇ケヤキにとまるカラスの糞害が凄い。ケヤキの植樹には反対である。	〇都会から来た方には、甲府駅を降りたとき に広がるケヤキの風景は非常に好評であ る。糞害などのデメリットもあるが、防鳥 ネットや強剪定などのカラス対策を試して いる。また、カラス対策にはゴミ処理と一 体で考えることも重要と考えている。	
○アーケードは撤去ではなく、新たに整備し直して欲しい。駅前に人を集める方策が必要でありアーケードは必要と考える。	〇既存アーケードは商店街の方々の所有物であるが、維持管理が困難な中で、老朽化が進み、撤去せざるを得ないというのが地元の考えでもある。また、撤去後の対策として、平和通りの緑化、自転車対策について考えていくこととしている。地元商店街でも勉強会を進める中で、アーケード撤去後の町並みについて様々な意見が出ている状況である。	
〇甲府には人を集められるものがない。資料や 法的な制約はあるが、県が主体となって天守 をつくるべき。		
〇小江戸風・藤村式・近代的といった様々なイ メージがあると思うが統一されたものでな いとうまくいかない。		〇今後の業務の参考とする。

主 な 発 言 内 容	県	回 答		対 応 方 針
〇県案の歩行者優先などの思想でよいと思う。 これに委員会案の水路や案内所を取り入れ て欲しい。また、北口と南口を一体で考える こと、山の都甲府なので出来るだけ樹木を増 やすことが重要と思う。				〇今後の業務の参考とする。
○今回の修景事業と中心市街地活性化計画との整合性はあるのか。	〇中心市街地活性化 が、目標が達成困 延長及び2期計画 いるとのこと。その 修景計画を反映さ	難な中で、市 回の策定につ の計画に今回	fiでは、1年の いて検討して	
〇今回は駅前広場の話だが、今後は甲府城周辺 から岡島百貨店周辺と言ったエリアも検討 が必要。人が回遊するようなまちづくりをし たい。またこのような話の機会を設けて欲し い。				○平成25年度から、甲府城周辺の整備について検討に着手することとしている。人の回遊するようなまちづくりを進めることとしており、今後も、このような機会を設けることとしたい。
〇公衆トイレは観光客の第一印象に大きな影響を与える。他県の例にならってよいものを 整備して欲しい。				○今後の業務の参考とする。
〇信玄公の裏付近に放置自転車が数多くある。 新しく整備する駐輪場は思いやりのある使 いやすい施設にして欲しい。				〇今後の業務の参考とする。

主 な 発 言 内 容	県 回 答	対 応 方 針
〇山梨は自然が豊富で、数多くの観光資源があるが、観光案内が不十分で観光資源を十分に 宣伝し切れていないので、施設は出来るだけ 広くて安らげるものとしてほしい。		〇今後の業務の参考とする。
○全国の中心商店街は疲弊し苦しんでいるが、 賑やかなまちは観光で人を呼んでいる。観光 まちづくりという観点で、天守も含めて人が 集まるまちを検討して欲しい。		○今後の業務の参考とする。